

# 墨俣小学校だより



◇学校の教育目標◇

自分から正しく判断でき、  
豊かな心で世界へはばたく子  
—校訓 誠実—

HP <http://www.ogaki-city.ed.jp/sunomata/>

学校メールアドレス [sunomata@ogaki-city.ed.jp](mailto:sunomata@ogaki-city.ed.jp)

## ピアノ

校長 西田拓郎

放課後の音楽室からピアノの音が聞こえます。じょうずではありません。詰まり詰まりです。自分で歌いながら弾いています。のぞいて見ると、若い男の先生です。私はドアを開けて入って行きました。でも、一生懸命なので私がいることに気付きません。

本校には音楽を専門とする教員がいません。でも、小学校ですから全教科を教えなければなりません。若い男の先生は六年生の学級担任です。卒業式の歌を教えようと一生懸命に練習しているのでしょう。突然、私の方を振り向きました。

「うわあ。」

あらあら、びっくりさせてしまったようです。そんなに恥ずかしいことではないのに、若い男の先生の顔が真っ赤になりました。

「がんばってくださいね。」

私はそう言って音楽室を後にしました。もうすぐ卒業式。魅力的な合唱が聞けそうです。



子供等の声の聞こえて目貼り剥ぐ 拓郎

### 清流の国ふ

#### 「ふるさと教育」実践校 認定証

大垣市立墨俣小学校

貴校は 地域を学ぶ学習 地域に関わる活動に積極的に取り組み  
清流の国 ふるさと岐阜を愛し  
誇りに思う心を育む教育活動を  
推進されました  
ここに「ふるさと教育」実践校として認定します



平成31年1月30日

岐阜県教育委員会

教育長 安福正寿

墨俣小学校の児童は、ふるさと大垣科や生活科、総合的な学習、社会科などにおいて、墨俣地域の歴史や産業、また地域の祭りや町おこしの取組などを学習しています。地域の方を講師に招いてお話を伺ったり、校外学習で訪問したり、さらにそこから発展して書物やインターネットなどで調べてまとめる姿は、墨俣小学校の伝統でもあります。

こうした墨俣町を誇りに思う心を育む教育活動が認められ、岐阜県教育委員会より、「ふるさと教育」実践校として認定されました。

地域と共に学ぶ墨俣小学校の子ども達を、今後も応援いただきますようお願いいたします。

最後の授業参観



給食委員会による「豆つまみ大会」

子どもの意見を聞く



入賞者紹介

【 大垣市統計グラフ作品展 】  
 <入選>

1年 大橋老哉

【 思いを伝えよう 心の詩コンクール 】

<最優秀賞>

2年 牧野有莉

<優秀賞>

4年 木村玲音

<社会福祉協議会会長賞>

1年 大橋璃子

6年 大江瑠唯

<ベンチャークラブ賞>

3年 遠藤海翔

【 JA 共済書道・ポスターコンクール 】

<JA 共済連岐阜運営員会会長賞 入選> 3年 金井陽香

【 みどりの街づくり 写生大会 】

<特選>

1年 堀有志

2年 酒井理緒

3年 森川莉々夏

5年 水野みちる

【 わが家のふれあいアルバム 】

<奨励賞>

1年 水谷春斗

1年 塚原有菜

3年 高井颯人

4年 古澤茉絢

4年 諏訪心桜里

5年 高畑惺